

新型コロナウイルス感染症対策に係る学校の教育活動等の取組について

- 1 概要 令和2年6月の学校再開後の新型コロナウイルス感染症対策に係る各学校の教育活動等の実施の有無や講じた手立てについて、今後の取組の参考とするため、各小中学校において調査を行ったもの。
- 2 調査期間 令和3年2月3日（水）から令和3年2月24日（水）
- 3 調査対象 市立幼稚園 2園
市立小学校 34校（※もみじ小学校は、もみじ中学校の回答を含む。）
市立中学校 15校
- 4 調査内容 次の①～④の教育活動等について、実施の有無及び実施方法について、記述式で回答。
①運動会・体育大会
②学習発表会・文化祭
③参観日
④野外活動（小学校のみ）
- 5 調査結果 別添資料のとおり

新型コロナウイルス感染症対策に係る学校の教育活動等の取組 ①【運動会・体育大会】

学校名	実施	代替実施	中止	運動会・体育大会 …実施21 代替実施10 中止20 (51校園)	成果	課題
1	八木松中央幼	1		・平日開催 ・一家族2名まで ・親子競技を中止し、短時間実施 ・観覧席の場所取りを禁止し、園が間隔を空けてブルーシートを敷き、観覧席を設置 ・入退場門を1か所にして観覧席を増やした。	観覧者が少なく、全員座ってゆったり見ることができたと好評	
2	御園宇幼	1		・平日開催 ・一家族2名まで ・正門前で手指消毒、マスク着用、家庭での検温と健康観察カードの記入依頼	事前の手紙による周知や当日の掲示物により、保護者の協力あり	
1	西条小	1		・平日開催(午前中) ・児童席を2倍にして間隔を空ける。 ・前半(1年3年5年)と後半(2年4年6年、5年6年選手りレー)に分け、保護者数を半減 ・競技学年の保護者の優先席を設置し、入れ替え制 ・PTA役員が保護者誘導と優先席の消毒を実施 ・飲食やバザーを中止	密なくスムーズな運営で、児童・保護者とも満足感あり	
2	寺西小		1	・1～5年生「体育参観日」として、日にちを設定し1時間程度実施(6年生は「大地の響」を実施) ・場所は第2グラウンドで徒競走、団体競技、ダンス、縄跳び等を発表 ・保護者は、人数制限をせず、体温チェック表を提出の上で間隔をとって参観 ・拍手応援	・児童は相手意識をもって練習に取り組み達成感あり ・保護者は、児童の努力を目の当たりにし、児童理解が増した。	練習の場のソーシャルディスタンスの設定、多数の保護者の参観
3	郷田小		1	—		
4	板城小	1		・(代替実施)体育参観日を3回(低・中・高学年)に分けて実施 ・保護者、参観場所の指定。	特に低学年の保護者には好評	
5	三永小	1		・(代替実施)10月にスポーツ参観日を全校一斉に実施 ・観覧エリア、待機エリアを分離 ・10月後半実施のためテントなし ・受付で観覧申し込み書を提出、人数把握と健康状態の把握 ・徒競走、跳び箱、マット、短縄、長縄	密でない効果的な種目	
6	川上小	1		・学年ごとに、時間帯を分けて実施 ・保護者1名	短時間で疲れすぎないのよい	全体の種目を見ることができない。オンラインで他学年の演技が見えるようになった。
7	原小		1	—		
8	吉川小		1	—		
9	八木松小		1	—		
10	西志和小		1	—		
11	東志和小	1		・(代替実施)児童会主催のミニスポーツ大会を実施	児童会の主体的な活動となった。	
12	小谷小		1	—		
13	高屋東小		1	—		
14	高屋西小	1		・学年ごとに分散参観日を2日間(校区を2分割)で設定し、ミニ運動会またはミニ発表会を実施(運動会、発表会のいずれかを実施)		
15	造賀小		1	—		
16	東西条小	1		・低、中、高学年ごとに時間帯を分けた。 ・徒競走と団体競技の2種目 ・教室リモートで他学年の演技を応援	保護者エリアでの参観が好評	
17	平岩小	1		・低、中、高学年ごとに時間帯を分けた。 ・各家庭2名まで(2学年分の児童数×2)の椅子設置 ・各種目短時間で実施、種目に出ない時はマスク着用	来年も同じ状況なら、同様の方法で実施	
18	御園宇小	1		・2学年ごとに時間帯を分けて実施 ・便りやメールで周知	体育の授業の成果を保護者に発信	
19	高美が丘小		1	—		
20	三ツ城小		1	—		
21	板城西小		1	—		
22	上黒瀬小		1	—		
23	乃美尾小	1		・10月、短時間で実施 ・低中高とも、表現・徒走の2種目 ・テント無しで、保護者席を広く設置		
24	中黒瀬小	1		・(代替実施)平日開催(午前中)でスポーツフェスティバルを実施 ・一家庭1名(住民自治協議会体育振興部会の支援あり) ・各学年の徒競走、紅白リレー、国際大学陸上部の走り方指導、瀬戸内高校テニス部の演技	・体育科の学びあり ・児童、異校種、教職員、地域の連携が図れた。	
25	下黒瀬小	1		・(代替実施)低中高ブロックごとに時間帯を分けて実施 ・体育科を中心とした学習発表の場「下小体育DAY」	児童が短い周期で連続して出場「わが子の様子をしっかり見ることができた」と好評	
26	竹仁小		1	—		
27	久芳小		1	—		
28	豊栄小	1		・9月、平日開催2時間で実施 ・1～3年と4～6年で表現と徒競走を実施 ・1～3年は団体、4～6年はリレーを実施 ・保護者テントを設置せず、参観場所指定 ・児童はテント内に教室の椅子設置		
29	河内小	1		・10月、ミニ運動会として実施 ・競技種目を減らし、短時間で実施 ・保護者のみ参観可能、地域の来校は無し		
30	入野小		1	—		
31	木谷小	1		・10月4日(日)日曜参観日、90分ミニ運動会 ・児童席、保護者席ともテント無し ・会場に石けんや手指消毒剤を設置 ・児童への指導(①集合時のマスク着用②会話をしな③道具(バトン等)を使った後の消毒の徹底)	児童・保護者とも感染防止のための取組を意識	競技の白熱状況により、その都度指導
32	三津小		1	—		
33	風早小	1		・(代替実施)午前中2時間、体育参観日を実施 ・徒競走と団体競技(綱引き又はリレー)の2種目 ・演技中見学中ともに1m間隔を意識 ・保護者にプリントで周知(検温、マスク着用、消毒) ・観覧中にソーシャルディスタンスを促す放送	テント設置無しにより、ソーシャルディスタンスを保つ	
34	龍王小	1		・運動会と学習発表会を同じ時期に実施 ・1学年ごとに日時を指定 ・観覧場所を事前に周知		
1	西条中		1	—		
2	向陽中	1		・学年ごとに区切って実施 ・保護者を時間で区切り、入れ替え制	参観スペースの確保	兄弟関係で複数の時間帯の参観を希望する保護者は、入れ替えが難しい。改善が必要
3	八木松中	1		・平日開催 ・保護者は、3年生の家族とPTA役員のみ ・受付時に健康観察カードを提出 ・保護者席は設置せず、立ち見とする。また、生徒テントの間も観覧エリアとする。 ・生徒席に1m間隔で椅子を設置 ・種目の変更 ・入場行進を中止、各種目の集合も生徒席から直接入退場 ・軍手の着用	・「子どもの姿が見えやすかった」「入退場がすっきりしてよかった」と保護者から好評 ・「生徒は椅子に座らせた方が生徒指導がしやすかった」と教師から好評	
4	志和中		1	—		
5	高屋中	1		・(代替実施)2・3年生はクラスマッチ、1年生は表現活動 ソーラン節	各組や各学年の団結力の高まり	
6	磯松中		1	—		
7	松賀中	1		・参加者制限(一家庭1人) ・保護者テントをトラックに設置しない。		長時間の密を避けるためだったが、あまり効果がない。テントに椅子を置くような工夫をしている。
8	高美が丘中	1		・種目を約半分に精選 ・密になる場面に割愛(入場行進・入退場門での整列) ・PTA種目の中止 ・昼食や午後の競技を中止し、保護者との接触を割愛 ・PTAバザーの中止 ・種目で用いる用具等を練習段階から消毒して使用		
9	黒瀬中	1		・(代替実施)9月29日(火)3～6校時「クロリンピック」の実施 ・保護者は参観不可 ・PTAが写真・ビデオの撮影一前期三者懇談時に写真展示会一写真の販売(迫力写真館)、ビデオはPTAがダビング	・生徒会執行部が、競技の選定・ネーミング等の企画。自治により学校生活をよりよくするという経緯 ・開会式等の行進の廃止、入退場の効率化など種目の見直しがあった。	・生徒の密防止のため教室から椅子を出したが、密になった。 ・拍手の効果で例年より応援者の温かさは感じられたが、声を出した方が気持ちは伝わる。
10	福富中		1	—		
11	豊栄中	1		・中高合同で実施 ・各家庭2名までの来場制限 ・一部種目の変更と中止 ・練習を縮小 ・生徒用テントを増設 ・保護者に体調チェックシートの事前配付と提出(来場時確認)、受付時の検温 ・感染予防の呼びかけ(放送)		
12	河内中	1		・平日開催(午前中のみ) ・学年ごとに一家庭2名までの保護者のみの参加 ・保護者席として人数分パイプ椅子を設置 ・カメラ撮影エリアは別に設置 ・事前に健康観察カードを配付し、当日持参 ・生徒のみの競技や演技に再編成	来賓席や敬老席が無い分、保護者席をトラック周辺に十分確保できた。	
13	安芸津中	1		・平日開催(午前中のみ) ・種目を精選 ・一家庭2名まで ・検温結果や体調について記入する用紙(参加確認票)と参加チケットを事前に配付。保護者は受付で、参加確認票とチケットを提出し、入場許可証の代わりにリストバンドを装着して入場 ・保護者テント(待機スペース)と観覧エリア(トラック沿いに用意したスペース)を設置し、観戦や撮影場所とした。		・リストバンドが「分かりやすい」と好評 ・実施について、保護者から高評価。
14	中央中	1		・平日開催(午前中のみ) ・参加確認票を配付し、一家庭1名 ・密にならない競技を考案実施 ・入場行進を中止、競技ごとにスタート位置へ各自が集合する形式で時間短縮 ・観覧席を広く取り、保護者同士の距離を確保		
15	もみじ中	1		・保護者児童生徒一人につき2名まで ・来賓者数を減らし、来賓挨拶なし ・演技種目内容の見直し、時間短縮 ・各演技について新型コロナウイルス感染症防止のためどのような対策をとるか、協議カードに記載し、全教職員で確認をした。		
	計	21	10	20		

新型コロナウイルス感染症対策に係る学校の教育活動等の取組 ②【学習発表会・文化祭】

学校名	実施	一部	中止	学習発表会・文化祭・・・実施39 代替実施7 中止5 (51校園)	成果	課題
1 八本松中央	1			・学級ごとに時間をずらして遊戯室で実施 ・・・家庭2名まで、全席指定で、事前に園児がくしを引いて決定 ・・・御座シートを敷き、ビニールテープで線を引いた座席を作成 ・・・事前に健康観察カードを配付し、入場時に回収	席をとるために並ぶこともなく、観覧者も少ないのでゆっくり見ることができた。	
2 御園 幼	1			・平日開催、時間帯を分けて1クラスごとの実施 ・・・家族2名まで、正門前で手指消毒、マスク着用、家庭での検温と健康観察カードの記入依頼	事前の手紙や掲示板上による周知により、保護者の協力あり	
1 西条 小	1			・11月参観日、6年オペラ「白銀の街」保護者へ公開 ・・・3月参観日、3年音楽劇「独創展生物語」保護者へ公開、どちらも保護者半数ずつ観覧してもらったため、2回公演		
2 寺西 小	1			・6年創作表現「大地の響」を体育館で発表 ・・・保護者1名、距離をとって参観 ・・・体温チェック表の提出	・児童は相手意識をもって練習に取り組み、達成感あり ・・・保護者は、児童の努力を目の当たりにし児童理解が深まった。	ソーシャルディスタンスを保ち、練習の場を設定、多数の保護者が参観
3 郷田 小	1			・事前に児童によるくし引き座席を決定 ・・・児童一人につき保護者席2つ ・・・学年ごとに保護者入れ替え制 ・・・保護者の入口と出口を分けて一方通行 ・・・受付で児童の確認、検温 ・・・ウエットティッシュを渡して、保護者による座席の消毒	密を避けて、余裕をもつてゆっくりと観ることができたと好評	
4 板城 小	1			・発表学年の保護者のみ参観とし、発表終了後退席 ・・・発表内容の精選と発表時間の短縮	・保護者席指定により、開館前の混雑なし、PTA役員が受付と駐車係の仕事を担当し、運営上の教職員負担軽減	
5 三永 小	1			・6年生のみ実施 ※他学年の総合的な学習、生活科の発表は、参観日に実施 ・・・入館時にアルコール消毒 ・・・保護者席の間隔 ・・・換気しながらファンヒーター稼働		
6 川上 小	1			—		
7 原 小	1			・1家庭3名まで(事前に観覧者提出) ・・・各学年完全入替制 ・・・椅子100席のみ準備(早期の場所取り回避) ・・・入替時に保護者の協力で、椅子の消毒作業及び換気を実施 ・・・受付や会場内も保護者が支援 ・・・前方向入口と後方向出口の一方通行		
8 吉川 小	1			・全校合唱は中止、当日の児童鑑賞中止 ・・・保護者のみ参観、椅子を離して設置 ・・・常時換気		
9 八本松小	1			・観覧は1家庭2名まで、座席指定(児童がくしを引いて決定) ・・・発表終了後、観覧者を総入れ替えし、消毒 ・・・入館口と退館後の動線の指定 ・・・フロアを広く使い、発表するスペースを広げる ・・・フェイスシールドやマスク着用で発表 ・・・学年の中で学級ごとに発表する等、出演者を入れ替える。	・大規模だが工夫して実施し、児童の成長を発信できたことが大きな成果 ・・・観覧の座席指定や入れ替え制は、早期から場所取りをすすめる必要がなく、保護者にも好評	全席椅子での観覧は、フロアで発表する児童と同じ高さのため、見えにくい場所があった。座席づくりについて改善の必要あり
10 西志和 小	1			・学年ごとに保護者入れ替え、各家庭2名以内、全席指定	保護者に、児童の学習の成果を発信	地域公開ができなかった。オンライン等の活用を考えた必要あり
11 東志和 小	1			・学年ごとに完全入れ替え制 ・・・保護者家族のみ参加 ・・・地域参加なし ・・・受付時にマスク着用、手指消毒、発熱の有無を確認 ・・・地域の行事は、作品展のみ、飲食の実施なし。	総合的な学習の時間の学びを発信	
12 小谷 小	1			・学年ごとに各家庭4名までの観覧 ・・・児童は、全員マウスシールドを着用、密を避けた間隔と発表内容 ・・・発表の合間の20分間で参観者の入換及び換気 ・・・観覧者を事前に把握 2週間から当日までに風邪症状がある場合は観覧を控える。 ・・・観覧席は2m程度離し、着席前に受付で配付したアルコール除菌シートにより各自で消毒		
13 高屋東 小	1			・学年ごとの入れ替え制 ・・・便りやメールで周知 ・・・受付時に参加人数分の健康観察カードの提出(体温)と消毒 ・・・一方通行	例年に近い発表会を安全に実施し、児童がねらいを達成	他学年の発表を見ようことができなかった。学年発表のため、発表会当日の教職員の仕事負担を改善する必要があった。
14 高屋西 小	1			・学年ごとに分散参観日を2日間(校区を2分割)で設定し、ミニ運動会またはミニ発表会を実施 ・・・(運動会、発表会のいずれかを実施)		
15 造賀 小	1			・学年ごとに、時間帯を分けて実施 ・・・会場の出入りを一方通行 ・・・発表ごとに換気 ・・・1mごとに保護者席を設置		
16 東西条 小	1			—		
17 平岩 小	1			・来年と同じ状況なら、実施日を分散させる等の工夫をして実施したい。		
18 御園 宇小	1			・体育館フロアの半分をステージにし、発表児童の密を避けた。 ・・・保護者を学年ごとに入れ替え、会場を一方通行 ・・・座席除菌はセルフサービス		
19 高美が丘 小	1			・学年ごとに時間帯を分けて実施 ・・・観覧席は、児童一人につき2席、児童のくし引きによる指定席 ・・・学校便りや周知し、事前に席番号を書いた入場券を配付し、発表終了後、総入れ替え ・・・受付でアルコール検温、消毒用ウエットティッシュを配付 ・・・一方通行 ・・・児童は全員マウスシールド着用、全学年演奏(合唱・合奏) ・・・6年「高美が丘の風」では短距離や乗組の移動を最小にとどめる。	・発表内容を演奏に絞ったことで、発達段階の見え発表となった。 ・・・授業時間の確保、準備や片付けが短時間で実施できた。 ・・・座席指定のため、早期場所取りの必要なく保護者に好評 ・・・出入口の一方通行は、混雑なく入替できた。	
20 三ツ城 小	1			・2日に分けて実施 ・・・午前2学年、午後1学年の発表 ・・・発表時間は30分以内 ・・・1学年が終わると、1時間の換気と椅子の消毒。観覧席は間隔を空け、全席椅子席 ・・・保護者のみの参観 ・・・健康観察票の提出、消毒、マスク着用		受付をクラスごとにしましたが、少し密になっていた。座取りのため早くから並んでいる保護者が多くなってしまったため改善の必要あり
21 板城西 小	1			・来賓なし ・・・児童の鑑賞なし、出演終了後帰宅 ・・・保護者、事前に参加の有無を把握、1m間隔でバブ椅子を設置 ・・・受付で検温チェック、手指消毒、PTAIによる検温15～20分の換気	最少人数で鑑賞できた。マスク着用や当日の健康観察、大声での会話について事前にお願いしていたので、混雑なし	
22 上黒瀬 小	1			・練習時から、全児童にフェイスシールドを配付 ・・・可能な限り合唱等を取りやめ、演技内容を精査 ・・・学年ごとの演技から低中高学年の3演目へ縮小し、時間短縮 ・・・受付にて検温、演目終了ごとに15分間の休憩 ・・・PTA役員が椅子の消毒と体育館の換気		入場人数の制限を検討する必要がある
23 乃美尾 小	1			・各学年参観日の授業として学習の成果を発表 ・・・1年(劇)2年(劇)3年(調べたこと発表)4年(二分の一人式)5年(茶道)6年(調べたこと発表) ・・・参観者が間隔をとり、窓も開けて実施		
24 中黒瀬 小	1			—		
25 下黒瀬 小	1			・全学年での開催は無し ・・・6年生「黒瀬の四季」を、1日2回公演で保護者が分散する形で実施		
26 竹仁 小	1			・各家庭2名制限 ・・・2か月前に、学校から協力依頼文書を配付 ・・・3週間前にプログラムを配付し、密にならないための経路を示した。 ・・・観覧は該当学年の保護者のみ ・・・その他は別室(体育館)で待機し、事前に収録した練習風景をビデオに流した。 ・・・地域来賓や祖父母の観覧を中止し、HPに当日のビデオ収録映像を載せ、閲覧ができるようにした。	多くの方の賛同あり	予定学習が当日、児童も観覧したため、会場内の人数が増える結果となった。
27 久芳 小	1			—		
28 豊栄 小	1			・1～3年と4～6年に分けて実施 ・・・残りの学年についても鑑賞できるよう、練習計画の中で異学年を組み合わせて実施 ・・・来賓なし ・・・保護者は全学年入れ替え制 ・・・換気と消毒(保護者の方に除菌シートで椅子を拭いてから着席してもらった)の徹底	保護者は席取りをする必要もなく、前の方で着たり、立ってビデオを撮影することができた。	
29 河内 小	1			・低中高学年入れ替え制 ・・・保護者のみ公開 ・・・入れ替わった保護者が自分で消毒 ・・・入替時は一方通行		保護者控室(音楽室)へのリモート中継が、通信上の理由で断念
30 入野 小	1			・平日の午後、音楽や総合的な学習の時間で学びを披露する音楽発表会 ・・・プログラムで学年の演奏時間を知り、指定席(児童が事前にくしを引いておく) ・・・子供の学年のみの鑑賞 ・・・子供一人につき2席(6年生は指定席以外に自由席2名分を用意) ・・・入口で検温、手指消毒 ・・・保護者入替の際には、消毒係(6年生児童)が座席のアルコール消毒		
31 木谷 小	1			・11月15日(日)、音楽発表(器楽を中心)として内容を精選 ・・・保護者1家庭2名まで、発熱等の風邪の諸症状がある方の参観自粛要請 ・・・参観者のマスクの着用と会場入口に消毒を設置 ・・・来賓・地域の方なし ・・・常に1席を少し開け、途中で1回、換気タイムを設定	児童、保護者とも感染防止のための取組を意図して守ることができた。	地域の方や家族の参加が制限された。
32 三津 小	1			・参観者各家庭2名、プログラム実施順の低学年中学年高学年ごとに参観者を入れ替え、事前に参加者の把握 ・・・受付で検温等の健康観察票の提出 ・・・座席の消毒を実施(PTA役員に依頼)	体育館内の密を避けることができた。	
33 風早 小	1			・保護者一家族2名まで、地域来賓なし ・・・全校合唱は中止 ・・・練習時から、クリアシートマスクを着用 ・・・体育館窓は常時開放 ・・・受付時に健康観察票の提出 ・・・1m間隔で観覧席を設置 ・・・低学年終了後と中学年終了後に全員退出させ、PTAが消毒作業	PTAの協力あり	
34 龍王 小	1			・ウッドデッキにて実施 ・・・事前に座席の希望を取り、全席指定		
1 西条 中	1			・くらら大ホールを貸し切り、合唱コンクールを実施 ・・・保護者を学年ごとに入れ替え、パート練習を行い、全体での合わせは体育館で実施		
2 向陽 中	1			・体育館に3年生と3年生の保護者、文化部の保護者のみ入場 ・・・1、2年生は教室でリモート視聴 ・・・合唱コンクールは事前に映像を撮影し、当日は動画を鑑賞して飛沫の拡散を防止	体育館の限られたスペースにおいて、入場者が満員にならなかった。	リモート視聴で映像や音声の配信に不具合が発生した。
3 八本松中	1			・学年ごとに時間をずらして実施 ・・・①合唱発表②展示見学③文化部発表の三つに分け実施 ・・・合唱コンクールは、合唱発表と、生徒は学年ごとに入れ替えて実施 ・・・保護者をクラスごとに入れ替え、理解を求めるとともに当日の参加についてもルーリーの順守の徹底を図った。	担任が引率したので、いつもより展示発表を際かに見学。	合唱コンクール中止となり、他学年の合唱を聞き合えなかった。
4 志和中	1			・合唱祭と吹奏楽部演奏のみ、2時間程度に短縮 ・・・合唱祭の隊形は前後2m間隔を空けた2列、ステープ幅いっぱいとした。 ・・・生徒、保護者席は全席指定(全体で210席) ・・・各家庭一人まで、体調管理表の提出		取組内容の整理が必要
5 高屋中	1			・合唱コンクールは各学年で実施、他学年はリモートで鑑賞 ・・・保護者は各組で入れ替え、文化部や作品の展示については、当日は保護者、後日生徒が鑑賞	生徒が各自の成果を他の生徒や保護者へ発信でき、満足感を得た。	
6 磯松中	1			・チケットを配付して保護者のみ来校可能 ・・・合唱祭については、マスク、フェイスシールドを使用して、別日に学年ごとで実施		
7 松賀中	1			・1、2年生に3年生の合唱を聴かせた。 ・・・保護者は教室でオンラインで視聴		オンライン視聴時、音が途中で切れてしまった。
8 高美が丘中	1			・3年生の和化発表を文化祭の一週間前に、3学年保護者のみを対象に発表会を開催 ・・・合唱練習・・・教室内で全体練習は行わず、パート練習のみ中庭やグラウンド、廊下等に分散して実施 ・・・本番は生徒同士での聞き合いを中止、学年ごとに入場して保護者のみに発表 ・・・生徒は体育大会の日と赤団に分かれて、前日に団ごと聞き合いを実施		
9 黒瀬中	1			・11月2日(月)実施 ・・・合唱の時にはフェイスシールドを着用させ、鑑賞時にはマスクを着用 ・・・他学年の歌声を聴き合い、自らの取組を振り返ることができるよう各学年の別見学を1つの集団として相互評価させた。 ・・・文化部(家庭科部)、家庭科の展示、POPコンテストへの投稿も同時に実施し、飛沫に向かって行動する力につながった。 ・・・保護者は生徒の合唱する姿に感動、できる範囲で賞状を授けたいと教職員で協議する必要が多々見られ、ポトムップによる学校教育活動を行えた。	・11月2日には、フェイスシールド着用のため歌声が聞こえず、聞けなかった。そのため生徒が顔面にフェイスシールドを着用を勧められ、飛沫に向かって行動する力につながった。 ・・・保護者は生徒の合唱する姿に感動、できる範囲で賞状を授けたいと教職員で協議する必要が多々見られ、ポトムップによる学校教育活動を行えた。	合唱1回目より2回目の方がどのクラスもよいものになっていた。しかし、そのようになった合唱を保護者全員に見ていたことができなかった。
10 福富中	1			・規模を縮小し、短時間実施 ・・・参加生徒の健康観察と感染拡大防止に向けたマスクの着用と消毒、歌唱指導時のルールの明確化と細分化、遵守の徹底を行った。 ・・・参加保護者へは、学校の取組と鑑賞をきめ細かく広報し、理解を求めるとともに当日の参加についてもルーリーの順守の徹底を図った。	実施に向けた感染の不安や規模縮小に対する保護者からの不満はなく、理解は得られたと考える。	
11 豊栄中	1			・各家庭2名までのみ来場制限 ・・・体調チェックシートの事前配付と提出(=来場者確認) ・・・受付時の検温 ・・・開閉の確保 ・・・合唱、PTAバザーは中止 ・・・中高合同芸術鑑賞会は中止		
12 河内中	1			・午前中のみ開催 ・・・保護者1名 ・・・学年ごとの入れ替え参観 ・・・体育館 ・・・事前に健康観察カードを配付し、当日持参 ・・・各学年1曲の斉唱披露、TED甲子園(自分の考えをまとめて発表する個人発表)、吹奏楽部発表 ・・・マウスシールドを購入し、着用させて発表	文化祭の時間短縮により、授業参観も同日に実施することができた。	
13 安芸津中	1			・10月31日(土)平日開催(午前中) ・・・保護者対応は、体育大会と同様実施 ・・・校内での展示発表、総合的な学習の時間の成果を体育館ステージで発表 ・・・体育館への出入りを別々とし、学年ごとに総入れ替え(入れ替え時間には消毒)を実施 ・・・PTA本部役員が受付や誘導などを協力		スムーズに運営
14 中央中	1			・文化祭の3日前から、午後、文化部の作品を展示発表という形式で実施 ・・・自由参観日を兼ねる。 ・・・保護者はワークスペースからの見学のみに限定 ・・・合唱コンクール・全校合唱・茶道のおもてなし中止		
15 もみじ中	1			・保護者児童生徒1人につき2名まで、来賓挨拶を中止 ・・・来賓の人数減 ・・・演目を見直し、時間短縮 ・・・合唱やスピーチなどに出場する場合には、マスクからフェイスシールドに替える		
計	39	7	5			

新型コロナウイルス感染症対策に係る学校の教育活動等の取組 ③【参観日】

学校名	実施	中止	参観日・・・実施45 中止6（51校園）	成果	課題
1	八本松中央幼	1	・年中組、年長組に分けて実施 ・通常よりも1時間短い参観 ・外での活動も取り入れ、部屋での参観時間を短くした。	園での子供の様子を知りたいという親の思いを叶えた。	
2	御園宇幼	1	・学年ごとに、日にちや時間帯を分けて実施 自由参観日を2日間設け、希望日に1回参観 ・正門前で手指消毒、マスク着用、家庭での検温と健康観察カードの記入依頼	手紙による周知や掲示物により、保護者の協力あり。	
1	西条小	1	・出席番号奇数児童の保護者と偶数児童の保護者対象に2時間の参観時間を設定 ・1家庭2名に制限 ・教室と廊下を仕切る壁をとり、オープンスペースからの参観 ・プレハブ校舎は窓を外し、廊下からの参観 ・保護者に「オペラ「白壁の街」や3年音楽劇「独創展生物語」を公演するの2公演 ・1家庭2名まで ・席取りの密集を避けるために、座席はくじ引き制	参観保護者数が半数になり、密集を避けることができた。	学級懇談(担任の話やクラス役員決め、保護者同士の顔合わせ等)保護者が一堂に会する機会をもてない。
2	寺西小	1	・全学年では、学年ごとに9月、10月体育的又は学芸的参観日を実施 ・1年生は、7月に3日間(1日10名程度の参観)の参観授業を実施 ・各学年週1回程度、学年通信、Google Classroomで児童の学校生活の様子を情報発信	新1年保護者は、学校生活の様子を参観することができ、安心感をもつことができた。	教室、廊下が狭く、各教室の児童数も多く、参観日の実施が難しい。
3	郷田小	1	・2時間の公開 ・保護者を地域ごとにAB2つのグループに分け、参観時間を分けて実施	・密を避けて安全に実施 ・保護者が学校に来る機会が少ないので、児童の実態を見てもらえる良い機会となった。	・学級懇談等の保護者が集まる機会をもてなかった。 ・2時間の授業公開は、担任の負担が大きい。 ・駐車場への入れ替わりが安全にできるように配慮する必要がある。
4	板城小	1	・ひがしひろしま教育週間においては、低・中・高学年に分けて参観を実施した。さらに居住する地域に分け、時間も限定し参観を実施		
5	三永小	1	・9月(授業参観・学級懇談)10月(スポーツ参観日)11月(授業参観・懇談会)2月(授業参加・地域別懇談会・懇談会) ・スリッパ持参、アルコール消毒、私語を行わない、入室は10人程度にする等、便りやメールにて周知		
6	川上小	1	・クラスを地域ごとに2つに分けて、三密を避けて、2日間実施	例年より参観日の日数は少なかったが、保護者に児童が頑張っている姿を参観してもらえた。	2日間、公開授業をするようにしていたので、いつもより労力が必要だった。
7	原小	1	・9月13月に実施 ・参観場所を教室、特別教室(理科室や音楽室)、体育館と分散 ・手指のアルコール消毒・マスク着用の徹底 ・スリッパは保護者持参	各学年の児童の成長を見てもらえた。	
8	吉川小	1	・参観日の案内文でマスクの着用や密にならない参観を呼び掛け ・通常の授業以上に窓やドアを開放し、換気にも努めた。 ・保護者はソーシャルディスタンスを意識して参観		
9	八本松小	1	・3日間に分け、地域ごとの分散参観日 ・教室の壁や窓を外し、教室外から参観 ・学校便りでマスク着用、手指消毒、スリッパ持参の依頼	地域ごとでの兄弟姉妹の授業も参観でき、人数も分散させることができた。	担任にとっては、1か月に3回の授業準備は負担
10	西志和小	1	・11月に1回のみ実施 ・保護者を2グループに分け、2日間で実施 ・教室にソーシャルディスタンスの目印を付けた。	児童の学習の様子を、保護者に伝えることができた。	
11	東志和小	1	・廊下の窓を開け、参観できる場所を増やした。		
12	小谷小	1	・年間1回の実施 ・学年ごとに別日で実施 ・教室の移動式壁を開放し、机間を広く取りオープンスペースも利用したことにより、参観スペースの確保ができた。		
13	高屋東小	1	・地域をAとBに分け、地域別に、2日間実施 ・学校便り等で15分以内の参観を依頼	児童の様子発信	2時間続けて保護者が入れ替わるため、児童の集中力が低下
14	高屋西小	1	・校区を2分割、学年ごとに分散参観日を2日間設定		・学年で日時を変えたため、兄弟関係で何日も参観することが難しいという保護者の声 ・児童数保護者数が多いので、密を避けることが困難
15	造賀小	1	・各クラス参観する人数を2グループに分けて実施 ・窓やドアの開放		
16	東西条小	1	・1年生参観日(7月7日、8日)全校参観日(11月6日 2校時…道徳科 5校時…他の教科) ・日にちや時間を分けて、地域別に実施 ・廊下から参観 ・2月25日も同様に行く予定	好評	
17	平岩小	1	・地域や出席番号等で分散実施 ・密を避けること、マスクの着用、体調不良の際は控えることを事前に周知		2～3日での開催となり、教職員の負担は大
18	御園宇小	1	・地域別参観 ・参加者の把握のため名簿を作成	保護者へ児童の様子を発信	
19	高美が丘小	1	・年3回(7月全学年一斉、11月道徳参観日1～3年と4～6年に分ける、2・3月学年別) ・受付で用紙提出(名前・体温・健康状態)と手指消毒 ・オープンスペースに距離を取って椅子を設置	保護者の安心感	
20	三ツ城小	1	・9月11日2月3日(予定) 校区の地域を2グループに分け地域別参観日を実施 ・前日に健康観察票を配付し、来校者は全員提出 ・参観時、距離をとること、おしゃべりを控えることを注意し、授業後は早々に退出していただくアナウンスを行った。		雨天時の保護者の待機場所等、改善する必要あり。
21	板城西小	1	・参観日の回数を減らさず実施(小規模校であるので密を避けられると判断) ・受付時に検温と手指消毒 ・教室は十分に換気		
22	上黒瀬小	1	・1家庭1人の人数制限 ・受付での検温やマスク着用、手指消毒の徹底 ・廊下からの参観 ・スリッパの持参 ・事前のお便り、前日の注意喚起のメール配信、当日の掲示等で注意喚起 ・懇談会では、パーテーションを設置し、一定の距離を保つ。		
23	乃美尾小	1	・スリッパの持参とマスクの着用、手指消毒の徹底と参観時のディスタンスと換気に配慮 ・授業中は養護教諭が各教室を見て回った。		
24	中黒瀬小	1	・2回実施(9月クラス別実施 2校時1組、3校時2組、4校時3組。2月学習発表会の代わりとして学年別に体育館で発表等の発表) ・保護者の参観は、入れ替え制 ・5年のみ体験活動で発表しているため、地域別で2時間に分けて、教室で授業。		
25	下黒瀬小	1	・9月、地域を2グループに分け実施		5、6校時で実施したが、保護者の車の入れ替わりの際の安全確保のため、午前と午後のように時間を空ける必要があった。
26	竹仁小	1	・通常通り、参観日と学級懇談会は実施 ・PTA講演会は中止 ・スリッパ持参		
27	久芳小	1	・密になる集会は禁止 ・参観前の検温、体調チェック ・アルコールの設置		
28	豊栄小	1	・事前にスリッパの持参、マスクの着用、手指消毒の徹底を周知 ・1回目は、2時間公開でどちらかに参加(1年は発達段階から1時間の公開)としたが、教員の負担が大きかったので、次から3学年ずつ時間を分けた。実施日を分けた。	3学年ずつ時間や日にちを分ける。	時間連続公開は、教師の負担が大きい。
29	河内小	1	・1月と2月に実施 ・教室前に消毒用ポンプを設置 ・学級懇談会は短時間で実施 ・保護者用受付を体育館の一か所とし、一方通行		
30	入野小	1	・7月、11月(道徳参観日)、12月(持久走大会)、2月に実施 ・来校時のマスクの着用、上履きの持参、事前の検温実施を依頼 ・受付に非接触型体温計を準備 ・児童の多い学年については、教室をオープンにし廊下からも参観		
31	木谷小	1	・PTA総会は、紙上提案と信任投票で実施(4月) ・自治協との共催の教育講演会(10月)、ふれあい集会(1月)、防災授業(2月)は中止 ・通常の授業参観は、7月9月3日のみ実施 ・参観者のマスクの着用と手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保を徹底		感染防止のための取組を意識して守ることができた。
32	三津小	1	・7月以降に実施 ・消毒の徹底と密を避ける工夫 ・児童数の多い学級は広い教室へ移動		
33	風早小	1	・案内プリントにてマスク着用、家庭での検温、無言で参観、消毒を周知 ・教室の廊下側の窓を取り外し、教室と廊下から参観		
34	龍王小	1	・地域分散型 ・マスクの着用、検温、消毒の協力を呼びかけ		
1	西条中	1	—		
2	向陽中	1	・学期末学級懇談と授業参観をセット ・各学級の出席番号で前半と後半の2日に分けて実施	各日とも10～20人程度の参加、教室廊下に人が多くなる状況は無し。	2回実施のため教職員への負担増
3	八本松中	1	—		
4	志和中	1	・各家庭1名まで ・11月道徳参観日及び説明会(進路・修学旅行)の実施 ・30名を超える2、3年生の授業は、広い音楽室にて実施 ・体調管理の表を提出		
5	高屋中	1	・6月末、分散参観を実施 ・11月に各組で道徳参観	生徒の姿を保護者へ見ていただくことで、安心感を与えることができた。	
6	磯松中	1	・道徳参観授業を実施 ・チケットを配付した保護者のみ来校可能		
7	松賀中	1	・廊下からの参観		廊下が密になっていた。
8	高美が丘中	1	—		
9	黒瀬中	1	—		
10	福富中	1	・全国的な感染拡大状況を確認し、比較的落ち着いた状況の中で実施日を設定 ・教室内の換気等を図り、生徒を含め参加者全員に消毒とマスク着用の義務化を依頼	特に支障はなし	
11	豊栄中	1	・感染状況が拡大した1月の参観授業は延期(実施日未定) ・体調チェックシートの事前配付と提出(来場時確認) ・受付時の検温		
12	河内中	1	・文化祭の1校時を参観の時間とした。主に道徳科の授業を実施 ・廊下側が全面屏になっているところは全開にし、教室の外から参観 ・廊下側が窓になっている教室は、窓や戸を開けて参観		
13	安芸津中	1	—		
14	中央中	1	・自由参観、部活参観を実施 ・教室外ワークスペースから参観		
15	もみじ中	1	—		
	計	45	6		

新型コロナウイルス感染症対策に係る学校の教育活動等の取組 ④小学校野外活動

学校名	泊	泊無	中止	小学校野外活動 …泊あり実施22 泊なし実施11 中止1 (34校)	成果	課題
1 西条小	1			・日帰り実施(宿泊中止) ・学校を拠点とした鏡山でのオリエンテーリングと教室でのクラフトワークの実施、体育館でのキャンドルの集い	密や児童の疲労等、健康面で心配の少ない野外活動となった。	
2 寺西小	1			・9月、日帰り実施 ・場所変更「江田島青少年交流の家ー広島市青少年野外活動センター」 ・フィールドワーク及び製作活動	児童の主体性、社会性を高めることができた。	宿泊体験、キャンプファイヤー、カッター訓練等の体験が実施できず、児童の生活体験を伸ばすことができなかった。
3 郷田小		1		—		
4 板城小	1			・日帰り ・日程変更	児童の自然体験学習が可能	
5 三永小	1			・11月、1泊実施 ・児童46名バス2台 ・食事、入浴、就寝以外はマスク着用 ・アルコール消毒と手洗い用石鹸を持参し、活動ごとに消毒と手洗いを果た	施設の対策が行き届いており大きな課題もなく実施できた。	
6 川上小	1			・10月、島の施設(似島)で実施	できないと思っていた野外活動ができ、児童は思い出になった。	島の場合、気象状況等で帰りの船の心配をした。
7 原小	1			・1泊2日に短縮実施(吉川小学校5年生と合同) ・北広島町 ・事前にオンラインで交流し、感染防止を徹底することを確認 ・各学校でバスをチャーター	ホンモノ体験を通して、人のつながりの大切さを改めて実感	
8 吉川小	1			・民泊を中止、2泊3日から1泊2日へ変更		
9 八本松小	1			・デイキャンプに変更、学校で実施…オリエンテーリング、キャンドル作り、竹筆作り、ファイヤーストーム ・地域の協力…オリエンテーリング、昼食、ファイヤーストーム、交通整理、片付け	学校での実施のため、職員や地域の方の協力あり	・活動が限定される。 ・日没後の迎えが必要
10 西志和小	1			・1泊2日で実施 ・マスク着用 ・感染の危険が予想されるプログラムを回避	限定的だが、児童に様々な体験活動を提供できた。	
11 東志和小	1			・バス、部屋、風呂、食事など定員の半数で実施 ・密になるプログラムは中止 ・食事は衛生使用	人数も時間も余裕があったので、混雑なく実施。	キャンプファイヤーなど野外活動ならではのプログラムの中止で、主体的な活動日程となり得なかった。
12 小谷小	1			・日程変更し、利用団体が少ない日に実施 ・活動内容を変更し、可能な限り屋外での活動を行った。		
13 高屋東小	1			・日数減 ・密にならない活動のみ	児童の自主、自律、協力の目を達成できた。	間隔を保って集団活動することが難しい児童がいた。
14 高屋西小	1			・第5学年の参観日を実施後、同日17時からキャンプファイヤーを校庭で実施 ・地域、保護者の協力を得て、5年生が総合的な学習の時間に収穫した米を、窯で炊いて食べる体験を行った。		
15 造賀小	1			・1部屋の人数や入浴する人数を少なくした。 ・食事は同じ向きで無言で食べた。		
16 東西条小	1			・日帰り実施 ・福山市自然研修センター「ふくやまふれ愛ランド」 ・密になる活動を選けて実施 ・キャンプファイヤーの内、第2部の児童のスタンプを省	児童は、施設利用のきまりを守りながら、楽しく意欲的に活動	
17 平岩小	1			・1泊2日に泊数を減らして実施 ・施設の方針に従い、活動メニューを変更 ・新しい生活様式を順守することを徹底		施設の方針に従うしかない。
18 御園宇小	1			・日帰り実施 ・東広島市の施設に変更 ・飯盒炊爨、キャンプファイヤー実施		
19 高美が丘小	1			・宿泊施設と連携を取り、他団体と密にならないよう日程調整。 ・屋外活動でのマスク着用、手洗い場にハンドソープ設置、キャンドルサービスでのソーシャルディスタンスを徹底。 【施設側】・野外炊飯を中止 ・食堂テーブルにビニールシート設置し、対面での食事禁止 ・入浴人数の制限(通常の半分以下) ・宿泊部屋への宿泊人数の制限(定員の75%) ・2段ベッドの片方のみ使用	宿泊施設と連携を密に取ることで、円滑に実施。	
20 三ツ城小	1			・11月、1泊実施 ・憩いの森公園 ・火起こし体験、湯沸かし体験実施、非常食の試食体験、オリエンテーリング、キャンプファイヤー ・行きは遠足を兼ねて歩き、帰りは保護者の迎えとした。		
21 板城西小	1			・例年、近隣校同士で合同で実施していたが、密を避けるために単独で実施 ・プログラムも屋外や広い場所での活動を多くした。		
22 上黒瀬小	1			・昨年度までの町内3校合同開催を中止し、地域の地の利を生かした体験学習型の野外活動へと転換 ・地域の大学講師による防災教育や義肢制作活動、地元の芸術家による体験活動を実施し、児童が考えた体験活動を組み入れて内容を構成		安全・安心を徹底した活動を練る必要がある。
23 乃美尾小	1			・校内で1泊2日の活動を実施 ・自分たちでやりたいことを決め、職員がスタッフとして活動をサポート ・主な活動は防災教育として、体育館でダンボールベッドを作成 ・夜は部屋を分散させて作成したベッドで就寝		
24 中黒瀬小	1			・1日校内体験活動(午前8:15～午後8:00) 龍王公園への遠足、Tシャツづくり、B&G温水プールでの水泳体験、キャンドルサービス、保護者を招いて演奏会の開催	校区内の施設等の活用のため、十分な体験活動を仕組めた。移動少なく無理のない活動のため、怪我や病気になる、児童は大満足。	
25 下黒瀬小	1			・日帰り実施 ・野呂高原ロッジに変更 ・施設の協力で多くの活動メニューを体験 ・雨天による前日の日程変更にも、柔軟に対応		
26 竹仁小	1			・1泊2日、県北で実施(似島を中止) ・久芳小と合同実施 ・コテージを多く借りたことで広い宿泊場所を確保 ・食事はレストラン利用や自炊を避け、弁当をとり感染予防	三密を避けることができた。	他の一般客もいるため、感染予防には気を遣った。
27 久芳小	1			・1泊2日、県北で実施(宿泊先、活動内容の変更) ・竹仁小学校と合同実施 ・コテージを多く借りたことで広い宿泊場所を確保 ・食事は弁当		
28 豊栄小	1			・1部屋の人数や入浴する人数を少なくした。 ・食事は同じ向きで無言で食べた。		
29 河内小	1			・1泊2日で実施(計画では2泊3日) ・校区内の地域センター ・食事作りは中止し、弁当を購入		
30 入野小	1			・3泊4日を、1泊2日に変更 ・福山少年自然の家 ・炊き込み活動は中止 ・SAF、壁掛けづくり、積み木などの活動 ・大型バスで移動		
31 木谷小	1			・1泊2日に短縮して実施 ・野呂高原ロッジに変更 ・屋外での活動を中心 ・他の団体利用がない中で実施。	移動距離が短くなり、移動時の3密回避	
32 三津小	1			・2泊3日を1泊2日に短縮実施。 当日までの健康観察の実施、当日の検温等、健康観察の実施と提出。バス乗車の際、活動場所での消毒の実施。野外炊飯の中止。食堂で密を避け、消毒を徹底	密を避け、消毒を徹底することができた。	
33 風早小	1			・11月後半、3泊4日を1泊2日に短縮実施 ・密を避ける活動に限定 ・入所式、退所式は中止 ・食事は席限定、衛生あり ・宿泊は、制限人数の半数		入浴時を時間差にする。
34 龍王小	1			・土曜日の午後、半日で実施 ・地域の施設を有効利用(ウォークラリー・キャンプファイヤー) ・保護者や地域の協力を得て、安全に配慮して実施		
	22	11	1			